



〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
スポーツ/G4 R1/11～現在	GT2系,GT3系 GT6系,GT7系 GK2系,GK3系 GK6系,GK7系	2D窓口付車 (オーディオレス)	8型	KLS-F804D [㊞]	 注11	22,000円	注4,5	バックカメラ接続用取付キット(注10) ●KK-F201BC [㊞] 9,800円
		注1	2D	KJ-F73DE [㊞]	 注12	7,500円	注8	
		異形ラジオ付車 注2	×	取付不可				

(注1) 全車標準はオーディオレス(2D窓口で純正ブラケットなし)です。

(注2) ディーラーオプションのパナソニックビルトインナビ(8インチ)付車、およびDIATONEサウンドビルトインナビ(8インチ)付車の場合で、純正ラジオがクラスター一体の異形ラジオのため取付不可。

(注4) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。

(注5) ディーラーオプションの「AVパネル&ナノイー発生機」(H0012FL300)との同時装着はできません。

(注8) FH-8500DVS/6500DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、周囲の隙間が目立つ取付けとなるため、別途スポンジ等を用意して本体周囲に貼ってください。






(注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-F202ST[㊞](希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC[㊞](希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。KJ-F101SC[㊞]に代えて、KJ-H101SC[㊞](希望小売価格1,500円、税別)を使用することも可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

(注10) インプレッサスポーツ用の取付キットで、別売のバックカメラユニット ND-BC8 II を純正取付位置に設置するための専用ブラケット、車両内配線を利用して接続できる変換コネクタ等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります。


(注11) KLS-F804D[㊞]は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、専用ブラケットの他、フラップ付1DINポケット、サブブラケット、ベース、ダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-F101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ネジ類等が同梱されています。

(注12) KJ-F73DE[㊞]にはブラケット、サブブラケット、配線コネクタ(20P)、オプション用コネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。標準のオーディオレス車、ならびにディーラーオプションの「AVパネル&ナノイー発生機」(H0012FL300)装着車に使用可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							TW	注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1736S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040		TS-T736		TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
スポーツ ・ G4	ダッシュ	①		②	②	②	②	×		◎											
	Fドア	③④	×	×	×	×	×	×													
	Rドア	⑤	×		×	◇⑥	×													○⑩ リアビ ラー部 トリム	
	キット 使用	⑦⑧	☒		□		□													○⑨ リアビ ラー部 トリム	
	インナー バッフル	⑩	☒		☒	☒	☒													○⑨ リアビ ラー部 トリム	

※スポーツ／G4のR1/11～現在車のリアドアには、インナーバッフルUD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS／TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です（注⑬参照）。

① 6スピーカー付車の場合、ダッシュボード上左右の純正スピーカーは6.5cmサイズのツイーターです。

② 物理的にはTS-C1736Sに同梱のツイーターや、別売のツイーター取付キットUD-K211（希望小売価格2,500円、税別、2個1組）を使用してTS-C1730S・F1740S・C1630S・F1640Sに同梱のツイーターが取付可能（UD-K211使用時は別途大きめの平座金が必要で、純正ツイーターなし車の場合は別途取付ネジも必要）ですが、フロントドアにウーファー部が取付不可のため適用外となります。

③ 標準装備の純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型の6×9タイプです。

④ 車両のナビ＆オーディオカタログにフロントドアスピーカーの交換に対する警告があるため、フロントドアスピーカーの交換取付けは推奨しません（なお、純正スピーカーを取付けている穴位置には、取付穴周辺の防水対策が必要ですが、カースピーカー取付キットUD-K119、インナーバッフルUD-K618／UD-K528の取付穴位置が一致します）。

⑤ 標準装備の純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型の16cmサイズです。

⑥ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

⑦ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。

⑧ ディーラーオプションの「スピーカー取付ブラケット（リヤ）」（HG314AL500）を使用している車両の場合は、スピーカー取付ブラケットをそのまま使用して取付可（UD-K121は不要です）。

⑨ スポーツの場合に取付可で、リアビラー部トリムの後方寄りに取付けます。

⑩ インナーバッフルUD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K521（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用で可。なお、インナーバッフルの取付けは、車両側のタッピンググロメットを取外してキットに付属のボルト／ナットで取付けますが、ドアには雨水等が回り込むことがあるため、ボルト／ナット周囲等に防水対策をする必要があります。

⑪ スポーツの場合に取付可で、リアビラー部トリムのやや前方寄りに取付けます。但し、トリムの裏側にリブがありブラケットが完全には入らないため、リブの切取加工が必要です。また、スピーカー本体が斜めになる取付けになります（トリム後方寄りの裏側にリブがない部分には、スピーカー本体がバックドアに当たるため取付不可）。

⑬ TS-Z172PRSの取付けは、トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

〔カスタムフィットスピーカー／チューンアップツイーターの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	☉	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。